

ハートがたくさんある村づくり

差別のない、人への思いやりを大切にする、明るい南阿蘇村をつくりましょう。

〈問い合わせ〉

総務課 人権政策係 ☎0967(67)1111

改めて、部落差別(同和問題)について考えてみませんか

部落差別(同和問題)とは…

日本社会の歴史的過程で形づくられた身分差別により、同和地区に生まれたまたは住んでいるという理由だけで、根拠のない言い伝えや偏見によって差別され、すべての国民に保障されている基本的人権が完全には保証されていないという、重大な人権問題のことです。

平成28年(2016年)には「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。この法律は、部落差別は許されないものであるという認識のもと、国民一人ひとりが理解を深めることが求められています。

近年では特にインターネットの匿名性を悪用した、同和地区を誹謗中傷する差別書き込みが頻発するなど、差別情報の掲載が問題となっています。現在もなお部落差別(同和問題)が残っているのは、この問題について正しく学んでいないことが大きな要因です。

部落差別(同和問題)を正しく理解・認識するとともに、自分自身で考え、一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指しましょう。



なんでも南部分署

〈問い合わせ〉阿蘇広域行政事務組合 消防本部 南部分署
☎0967(62)9034

9月9日は『救急の日』

救急の日にちなんで、AEDの操作方法についてお伝えします。

AEDは、心室細動による心停止に対して電気ショックを与えるための装置です。自動的に心電図を解析して音声メッセージで指示してくれますので、一般の人も簡単に操作することができます。ポイント…電気ショックを行うときなど、やむを得ない場合を除いて胸骨圧迫の中断を最小限にする。

AEDが近くにある場合は、積極的に使用し、命を救いましょう。

操作方法

①AEDの電源を入れる

本体のふたを開け、電源を入れる。

②電極パッドを貼る

傷病者の胸をはだけさせ、ケースに入っているパッドを取り出す。電極パッドの袋に描かれているイラストに従って傷病者の肌に直接貼る。

③心電図の解析

パッドを貼りつけると《体から離れてください》などの音声が出るためAEDの操作者は「離れて!」と注意を促し誰も触れていないことを確認する。

④電気ショック

《ショックが必要です》と音声メッセージが流れたら、誰も触れていないことを確認してショックを行う。その後すぐに胸骨圧迫を開始する。



POLICE Information

〈問い合わせ〉高森警察署 ☎0967(62)0110

～警察署からのお知らせ～



令和8年秋の全国交通安全運動

9月21日(月)から9月30日(水)までの期間は全国交通安全運動です。交通ルールを守り、みんなで事故防止に努めましょう。

- 歩行者は、横断歩道や信号を守り、横断時は安全を確認しましょう。夜間は反射材用品や明るい色の衣服を着用しましょう。
- 自動車運転者は、「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ちましょう。歩行者優先とシートベルトの着用を徹底し、早めのライト点灯を心掛けるとともに、飲酒運転や「ながらスマホ」は絶対にやめましょう。
- 自転車にも、交通反則通告制度が導入されています。信号や一時停止などの交通ルールを守り、飲酒運転や「ながらスマホ」、無灯火、傘差し運転などの危険な運転をしないようにしましょう。

高森警察署免許窓口 受付時間の一部変更

9月1日(火)から、運転免許証の記載事項変更手続(住所や氏名などの変更)の受付時間が変更となります。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 午前 9時～11時30分
- 午後 1時～4時

※土曜、日曜、祝休日、年末年始は除きます。

